

アル・アクサ洪水第579日目：ガザで流血の日々 | アンサールッラーがイスラエルを攻撃 | レジスタンス作戦

Palestine Chronicle、2025年5月7日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



ブレイジ難民キャンプでの壊滅的な破壊(Photo: social media, via QNN)

主要事項

* ガザ市東部のアットゥファーフ地区のアル・カラーマ学校へのイスラエル軍の空爆で少なくとも9人のパレスチナ人が死亡し、数人が負傷した。

* アル・カッサム旅団がハーン・ユーニスの東部で地雷でイスラエル軍を攻撃、何人かを死傷させたと発表した。

* ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降イスラエルは52,615人を殺害し、118,752人を負傷させた。その多くは女性と子どもである。

最新情報

5月8日 12:35am (パレスチナ時間)

* アル・ジャジーラ：ハーン・ユーニス市西部の避難民テントをイスラエル軍無人機が攻撃し、6人が負傷した。

* アル・ジャジーラ：ヒンド・ラジャブ財団は、あるイスラエル兵に対して戦争犯罪容疑で提出した告訴をルーマニア当局が軍事検察総長に委託したと発表した。これはこの兵士がガザの軍事作戦の中で意図的な民間人財産破壊に関与した容疑に関する告訴である。

* アル・ジャジーラ：パレスチナ・イスラム聖戦は、西岸地区レハン検問所付近の英雄的なレジスタンスと、ヘブロン近くのスダ・アル・ファヘス検問所へ自動車体当たりしたレジスタンスを賞賛した。

* イスラエル軍：西岸地区ジェニン市近くのレハン検問所へのパレスチナ人の攻撃で予備役兵2人が重傷を負った。

5月7日 10:56pm

*アル・ジャジーラ：イエメンのミサイルがベン・グリオン空港に着弾した事件と、アンサールッラー（フーシ派）がイスラエル上空の飛行を「禁止する」という警告のために、外国航空会社はイスラエル便の中止を延長した。

*ハマス声明：パレスチナ抵抗運動ハマスは占領地西岸地区の北部と南部で生じたイスラエル占領軍への発砲攻撃、自動車での体当たり攻撃、ナイフ攻撃を賞賛した。

*イスラエル軍：イスラエル軍のガザ回廊空爆が激しく続く中で、ガザ回廊南部で起きた戦闘でイスラエル兵4人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：ワールド・セントラル・キッチン (WCT)は、イスラエルの封鎖と人道的危機悪化の中、備蓄物資がなくなったために「炊き出し」活動を停止すると発表した。

5月7日 9:28 pm

*アル・ジャジーラ：トランプ米大統領はガザに関する協議の詳細な内容は24時間以内に発表すると述べ、それ以上詳しいことは言わなかった。

*イスラエル・メディア：今日、ガザ回廊南部で、ゴラニ旅団の偵察部隊の兵士が重傷を負ったことを、軍が認めた。

*ハマス声明：今日イスラエル軍がガザ市西部の人でいっぱいのレストランを爆撃し、33人のパレスチナ人を殺害するという虐殺を行った。イスラエル軍は意図的に民間人の集まる場所を狙って大量虐殺をしている。我々はこのような戦争犯罪を糾弾する。

*アンサールッラー：アンサールッラー軍事報道官ヤヒヤ・サリーは、アンサールッラー無人機空軍がイスラエルのラモン空港とヤッファ地区に対する2作戦を実施したと述べた。また、米空母トルーマンを誘導ミサイルで攻撃し、さらにイスラエルへの海上輸送やロッド空港への航空輸送の禁止を続けていると述べた。彼は、トルーマン空母への攻撃は米国がイエメン攻撃の中止を発表する前に行われたものだと注意を促した。

*アイルランド首相：アイルランドのサイモン・ハリス首相は、子どもを含む数十人の死者を出したイスラエルの避難民の避難場所となっている学校への爆撃を「激しく」非難した。首相は即時停戦と、イスラエルが妨害している人道物資のガザ搬入と、人質捕虜の解放を求めた。

5月7日 8:01 pm

*イスラエル・ハヨム：イスラエル政府官僚はガザの人質24人は生きているが、そのうち3人は命が心配な状況であると述べた。

*ポルトガル外務省：ポルトガル外務省は再び敵対行為の停止、人質の釈放、支援物資のガザ搬入を求めた。さらにポルトガルはイスラエルのガザ戦争拡大計画に深い懸念を表明した。

*アル・ジャジーラ：国境なき医師団の副コーディネーターは、ガザの状況は破局をとおり越した大惨状で、医療団が移動出来ないため医師団のプログラムが実施できないと、アル・ジャジーラに語った。そして国境閉鎖を解いて医療物資を搬入する必要を強く訴えた。

*ベルギー外務相：ベルギーのマキシム・プレヴォ外務相は、ガザに起きていることに対してヨーロッパは強い集団的主張をする必要があると述べた。彼はイスラエルが支援物資、電気、食料をガザに入れないようにしているのは容認できないと言って、ガザで今起きていることは容認できない重大な人類史的恥辱であると強調した。

*イスラエル・メディア：西岸地区へブロンズの近くで自動車体当たり事件でイスラエル兵1人が負傷した。

*マアリブ紙：西岸地区北部のレハン検問所で発砲攻撃があり、4人のイスラエル兵が負傷、そのうち2人が重傷である。

*パレスチナ・クロニクル：パレスチナ・クロニクルのポッドキャスト FloodGate では、国際法研究者のトリエステーノ・マリニエロ教授のガザ・ジェノサイドにおける国際法の役割について論じてもらった。彼はパレスチナに対する国際的責任と正義という重要な問題を提起している。[\(Romana Rubeo, "Intl Law in the Face of Genocide:Seven Takeaways from FloodGate Interview with Triestino Mariniello", Palsetine Chronicle,May 7, 2025\)](#)

5月7日 6:43 pm

*AFP電：国連の専門家筋はガザ・パレスチナ人絶滅を止めるために各国の行動を求めた。20人以上の独立系専門家は「国がなすべき決断は明瞭である：罪のない人々の虐殺を傍観するか、それとも正しい解決の作成と実行に参加するかのどちらかである。」

*アル・ジャジーラ：フィンランド外務相はガザで起きていることを強く非難し、イスラエルにガザの人々の追い出し戦略をやめるように要求した。また支援物資がガザに届き、ガザの人々が飢え死にする恐ろしい光景をなくさなければならぬと付け加えた。

*アル・ジャジーラ（医療筋を引用）：今日夜明けからのイスラエルのガザ攻撃で70人のパレスチナ人が死亡した。そのうち47人はガザ市での死者である。

*カン：イエメンからイスラエルへ向けてミサイルが発射された。しかし、イスラエルに届かないで爆発して墜落した。

5月7日 4:26 pm

*イスラエル・メディア：ラファで4人のイスラエル兵が負傷し、そのうち1人は重傷。

*アル・カッサム旅団：アル・カッサム旅団は、ラファ東部でイスラエル歩兵部隊を待ち伏せ攻撃したと発表した。あらかじめ爆弾を仕掛けた地点に歩兵部隊をおびき寄せて、爆弾を爆発させ、何人かを死亡させ、何人かを負傷させた。10人の兵隊と2匹の犬から構成されたイスラエル部隊は一軒の家に立て籠もったので、それをTBG砲弾で攻撃した。戦士たちは残った兵を軽兵器で至近距離から攻撃した。待ち伏せ攻撃の後イスラエル軍ヘリコプターが着陸して負傷兵隊を避難させた。その後も戦闘は続いている。

*アル・ジャジーラ（医療筋を引用）：ガザ市西部のアッリマール地区のレストランへのイスラエルの爆撃で17人のパレスチナ人が死亡し、数十人が負傷した。

5月7日 1:49 pm

*ウォールストリート・ジャーナル：トランプ大統領が米軍のアンサールッラー攻撃を中止する声明を出したことにイスラエルは驚き、今後どうなるかを懸念している。

*ガザ保健省：この24時間でイスラエルのガザ攻撃で38人のパレスチナ人が死亡し、145人が負傷した。

*パレスチナ・クロニクル：今日明け方からの爆撃の波で少なくとも38人が死亡し、数十人が負傷した。ガザ市のアットゥファーフ地区で避難民の避難場所になっているアル・カラマ学校をイスラエル軍が爆撃し、16人が死亡、何人かが負傷した。多くがまだ瓦礫の下に埋もれている。イスラエルのアル・カラマ学校攻撃を取材していたパレスチナ人記者ヌール・アブドゥも死んだ。

5月7日 12:56 pm

*パレスチナ・クロニクル：アル・カッサム旅団はハーン・ユーニスの東部で地雷でイスラエル軍の兵隊を死傷させたと発表した。さらに迫撃砲で砲撃したと付言した。

5月7日 12:42 pm

*パレスチナ・クロニクル：アンサールッラーはこの度の米国との停戦協定はイスラエルを含んでいないことを確認した。確かに米軍のイエメン攻撃は今のところなくなったが、イスラエルのガザ戦争に関連するアンサールッラーの軍事作戦は続けると言った。

5月7日 12:16 pm

*アル・ジャジーラ：サナア国際空港長はイスラエルの攻撃による被害が甚大であるため、追って通知するまですべてのフライトを停止したとアル・ジャジーラに語った。さらに、イスラエルはサナア国際空港を非常に破壊力が高いミサイルで攻撃したので、その損失は約5億ドルと推定されると付言した。

*アル・ジャジーラ：アンサールッラーの公式報道官は、イエメン政府と米国政府の合意は米国のイエメン攻撃の停止を規定しているが、攻撃があれば即座に反撃する権利があることも規定していると、アル・ジャジーラに語った。彼は、支援物資のガザ搬入阻止をイスラエルが続けている間はイスラエル船への攻撃を続けると言い、米国との停戦合意はパレスチナの大義に役立つもので、イスラエルを狼狽させている、我々としては今後の米国のイスラエル支援の様子を監視して、それによって態度を決めると付言した。

*ハマスの声明：ハマス運動は、本日未明、レバノン南部のシドンでシオニストの悪逆非道な襲撃により殉教したアル・カッサム旅団の司令官ハレド・アル・アハマドを追悼した。

*ロイター（アンサールッラー司令官への取材で）：アメリカとの停戦合意にはイスラエルは一切含まれておらず、オマーンがアメリカ船への攻撃停止について仲介し、アメリカ政府高官との直接会談もなかった。

*英国外務省：英国の立場は明瞭でイスラエルのガザ軍事行動拡大に強く反対する立場だ。2日前、イスラエル政府はガザの完全占領計画を承認し、同時にガザ戦争を拡大するために数万人の予備役兵の召集を決定した。

*アル・ジャジーラ：ガザ市東部のアットゥファーフ地区へのイスラエルの攻撃による死者は13人となった。

*アル・ジャジーラ：アットゥファーフ地区のアル・カマーラ学校へのイスラエル軍の新たな爆撃を取材していたパレスチナ人ジャーナリストのヌール・エルディン・アブドウが死亡した。

5月7日 10:57am

*ハアレツ：超正統派ユダヤ教徒（ハレディ）政党は、超正統派ユダヤ教徒を兵役免除する法案の成立が遅延していることに抗議して、議会（クネセト）での諸法案の採決をボイコットすると発表した。

*パレスチナ・メディア：ガザ市東部のアットゥファーフ地区のアル・カマーラ学校へのイスラエル軍の爆撃でパレスチナ人9人が死亡した。

*アル・カッサム旅団：我々はハーン・ユーニスの東で地雷を使ってイスラエル軍兵隊を死傷させ、その後迫撃砲で砲撃した。

*チャンネル12：ユナイテッド航空は5月19日までニューヨーク発のイスラエル便を全部停止すると発表した。

*イスラエル軍ラジオ放送：今日明け方イスラエル空軍は南レバノンのシドン市を走行する自動車を爆撃した。

*アル・ジャジーラ：フランス内務省はイスラエルのガザ侵攻のときに設立された「ユルジャーンス・パレスチナ」¹を解体させる準備をしている。

5月7日 10:56am

*アクシオス：アクシオスのウェブサイトは、ジョージ・ワシントン大学で抗議活動があったので反ユダヤ主義の疑いでトランプ政府が調査を始めたと報道した。

*ガーディアン：ガーディアン紙は、貿易データに基づいて、英政府のイスラエルへの武器輸出禁止にもかかわらず、英国企業は数千点の軍備装備を輸出したと報道。

5月7日 5:43am

*エルサレム・ポスト：情報筋によれば、イスラエル政府は、米とイエメンのアンサールッラーとの停戦合意のトランプ大統領の発表について、事前に知らされていなかった。

5月7日 5:38am

*アル・ジャジーラ（ガーディアンの記事を引用）：英国企業は輸出禁止を無視してイスラエルに数千点の軍備品を輸出した。2023年10月7日以降14件の軍備品が英国からイスラエルへ輸出された。そのうち13件は空輸で、1件は船で輸送された。この14件の内訳は160,000点の軍備品である。そのうち8,630点が爆弾、地雷、ミサイル、弾薬で、これらは2024年9月以降に送られた。しかもそのほとんどは武器輸出ライセンスが止められてからの輸出であった。この貿易データ発表に刺激されて、労働党の元影の財務大臣は全面的な調査を要求した。

¹ 「緊急パレスチナ」の意で、占領・植民地主義・アパルトヘイトに反対する親パレスチナ運動。